

Category: **アイス・ダンス**

Subject: **パターン・ダンスの説明, 表, ダイアグラム(ノービス国際競技会)**

アメリカン・ワルツ (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-5)

音楽	- ワルツ ¾拍子
テンポ	- 3 拍子 66 小節／分
	- 毎分 198 拍子
パターン	- セット
時間	- 2 シークェンスで 58 秒

アメリカン・ワルツは半円形のローブの連続から成り立っており、このローブは交互に中央線に向かったり、離れたりしている。これらのローブはリンク・エンドにおいて 6 ビートのアウトサイド・スイング・ロールによってつながれている。最もリンク・エンドに近いローブは他のローブよりも中央線に近いところで終わるように位置するが、これは 6 ビートのローブ 1 つで両サイドのローブを結ぶことを可能にするためである。他のすべてのローブのスタートとフィニッシュは中央線から等距離で行われるべきである。すべてのステップは同じカーブで滑るべきで、その結果それぞれの 3 つのステップのグループは大きいセミ・サークルを形作り、各ローブが中央線に向かってまたは背を向けて直角に踏み出すようになる。

ローブの方向によって交互に、右あるいは左に滑る以外は各ローブのステップは同じである。ステップのシークェンスは、どのアイス・ダンスより単純であるが、カップルによって生み出される回転の数が多いために、正確に滑ろうとするとアイス・ダンスの中で最も難しい課題の一つである。回転をスムーズに行うためには、スイング・スリー・ターンにおいてパートナーが一方を振り回すのではなく、むしろ回転の中心を 2 人の間に取り、2 人の肩を平行に保つことが必要である。回転は、間に休止を伴った急な動きではなく、連続的にそして均一に行われなければならない。

アメリカン・ワルツの各ステップは 6 ビート(2 小節)保たれるから、各ステップはかなりの長さになる。フリー・フット/レッグのスイングでは、フリー・レッグの膝を曲げる事なく、ヒップの部分から動かされなければならない。スリーは両足を近づけてターンをしなければならないが、フリー・フットの動きが止まってはいけない。フリー・フットはスリー・ターンが行われる前にスケーティング・フットを通り越すべきではない。常に密接したワルツ・ホールドを保ちながら、パートナー同士が同調してフリー・レッグのスイングを行ない、互いにかつ音楽にも合わせつつ、カウント 4 でスイング・スリーを行う。この種のターンは“アメリカン・ワルツ型のスリー・ターン”として知られている。

片方からもう一方の足への移行はスケーティング・レッグの膝の曲げを伴って行われる。この動作は最強拍(カウント 1)と同時に起こり、またそれを強調する役に立つ。膝の動作によりこのダンスに軽快さを加えることができるが、良くコントロールされ、ゆっくりとしたものでなければならず、さもないとダンスは弾むような感じになり、スピードやバランスが失われてしまう。カップルは上体を起こし、同時に新しいローブを滑る際には上手に体をコントロールして体重の移動を行わなければならない。

ワルツ音楽の表現は主として、メイジャーとマイナーな強拍の間の一様な流れにより特徴づけられる。イジャーな強拍(カウント 1)は足換えと、滑っている脚の膝の曲げによって強調される。これらのポイントのいくつかは新しいローブのスタートと一致するので、回転方向と傾斜の変化によっても強調される。マイナーな強拍(カウント 4)はターンが目印となるが、そうでなければ強調されるものではない。

考案者 不詳
初演公開 不詳

Category: アイス・ダンス

Subject: パターン・ダンスの説明, 表, ダイアグラム(ノービス国際競技会)

アメリカン・ワルツ (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-5)

ホールド	番号	男性	音楽の拍数		女性
クローズド	1	RFOSw3	3+3	6	LBO-SwR
	2	LBO-Sw R	6	3+3	RFOSw3
	3	RFO-SwR	6		LBO-SwR
	4	LFOSw3	3+3	6	RBO-SwR
	5	RBO-SwR	6	3+3	LFO Sw3
	6	LFO-SwR	6		RBO-SwR
	7	RFOSw3	3+3	6	LBO-SwR
	8	LBO-SwR	6	3+3	RFOSw3
	9	RFO-SwR	6		LBO-SwR
	10	LFOSw3	3+3	6	RBO-SwR
	11	RBO-SwR	6	3+3	LFOSw3
	12	LFO-SwR	6		RBO-SwR
	13	RFO-SwR	6		LBO-SwR
	14	LFOSw3	3+3	6	RBO-SwR
	15	RBO-SwR	6	3+3	LFOSw3
	16	LFO-SwR	6		RBO-SwR

